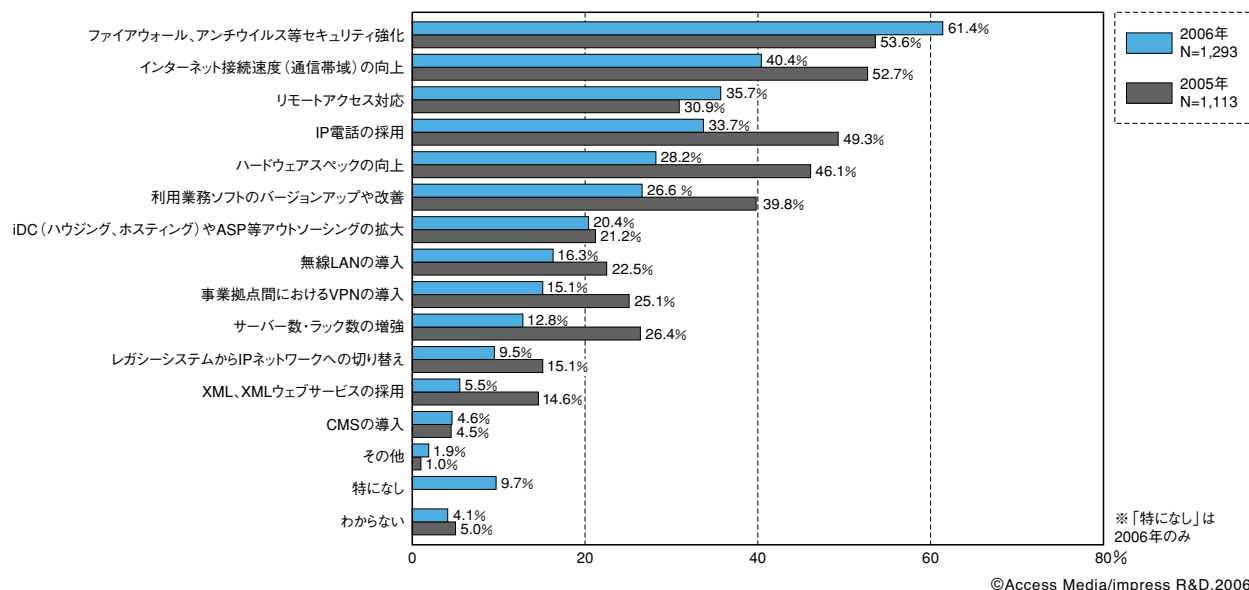


## 取り組みたい技術・インフラ

### 費用対効果を期待して取り組みたい「セキュリティ対策」がトップ

資料3-7-6 費用対効果を期待して今後取り組みたい技術やインフラ（複数回答）[2005年－2006年]



今後取り組みたいのは「セキュリティ強化」で61.4%と最も高く、昨今の情報漏えい事件やウイルス感染など、対策への関心が高い。2005年との比較では、全体的に比率は減少傾向がみられ、「IP電話の採用」や「インターネット接続速度（通信帯域）の向上」などについては、すでに導入済みである点などが考慮される。

### 大規模企業はインフラ・技術へ取り組みが積極的

資料3-7-7 費用対効果を期待して今後取り組みたい技術やインフラ（複数回答）[従業員規模別]

	1-49人 N=428	50-99人 N=157	100-499人 N=283	500-999人 N=125	1,000-4,999人 N=162	5,000人以上 N=138	全体 N=1,293
ファイアウォール、アンチウイルス等セキュリティ強化	55.1%	77.7%	59.4%	61.6%	58.0%	70.3%	61.4%
インターネット接続速度（通信帯域）の向上	42.8%	39.5%	39.2%	48.0%	29.0%	43.5%	40.4%
リモートアクセス対応	14.5%	49.0%	54.8%	25.6%	46.3%	43.5%	35.7%
IP電話の採用	19.4%	34.4%	42.0%	48.0%	39.5%	40.6%	33.7%
ハードウェアスペックの向上	31.5%	26.1%	25.8%	24.8%	28.4%	28.3%	28.2%
利用業務ソフトのバージョンアップや改善	17.3%	35.0%	31.8%	18.4%	25.9%	43.5%	26.6%
iDC（ハウジング、ホスティング）やASP等アウトソーシングの拡大	6.1%	21.7%	28.3%	16.8%	32.7%	36.2%	20.4%
無線LANの導入	11.9%	7.0%	14.5%	21.6%	35.2%	17.4%	16.3%
事業拠点間におけるVPNの導入	5.1%	15.3%	29.0%	22.4%	13.6%	12.3%	15.1%
サーバー数・ラック数の増強	7.5%	17.2%	15.2%	27.2%	3.7%	17.4%	12.8%
レガシーシステムからIPネットワークへの切り替え	3.0%	8.3%	9.2%	10.4%	22.8%	15.2%	9.5%
XML、XMLウェブサービスの採用	5.1%	6.4%	3.2%	0.0%	14.8%	4.3%	5.5%
CMSの導入	2.1%	8.3%	8.8%	4.8%	1.2%	2.9%	4.6%
その他	2.8%	1.3%	2.5%	0.0%	0.0%	2.2%	1.9%
特になし	18.7%	5.7%	5.7%	4.0%	4.9%	5.1%	9.7%
わからない	5.1%	0.6%	3.2%	2.4%	3.7%	8.7%	4.1%
合計	243.2%	322.3%	344.9%	311.2%	319.8%	352.9%	302.9%

©Access Media/impress R&D,2006

「セキュリティ強化」に関しては、規模にかかわらず取り組み意向が高い。また、5,000人以上の大規模企業は、「リモートアクセス」「無線LAN」「iDCやASP」など導入率が高い項目でも今後の拡大、向上を目指す意欲的な体制がうかがえる。取り組みたい技術やインフラの平均項目数が高いことから、積極的であるとみられる。



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)